文部科学省 令和5年度「学校卒業後における障害者の学びの支援推進事業」

第2回 訪問カレッジ

学びの実り アート&ミュージックミュージアム

~医療的ケアの必要な重度障害者の学びの成果を発表する文化祭~■

- - ・重度障害者・生涯学習ネットワーク各団体学生の作品や学びの紹介
- - ・障害児者の遊びや学びを支援する機器や教材の体験と相談
- ●学び・アクティビティ体験
 - ・アート、朗読、大学生と一緒の活動の3つの部屋でアクティビティ体験
- ●第4回 医療的ケア児者の生涯学習を推進するフォーラム ※要事前申込
 - ・学生の学びの紹介、レクリエーション、シンポジウム

重度障害者・生涯学習ネットワーク 主催

後援(申請中)神奈川県、神奈川県教育委員会 横浜市教育委員会、川崎市、川崎市教育委員会、相模原市、神奈川県社会福祉協議会

※重度障害者・生涯学習ネットワーク:特別支援学校などを卒業後、障害や病気のために通所施設等の毎日の利用が難しい18歳以上の 方のご自宅等を学習支援員が訪問して、生涯学習に取り組む団体により、平成29年12月25日に発足。(令和5年9月1日現在15団体)

期日:令和5年11月3日(金·祝)~4日(土)

3日(金)13:00~16:00 4日(土)10:00~15:30

会場:かながわ労働プラザ(神奈川県横浜市中区寿町1丁目4)

JR京浜東北·根岸線「石川町駅」中華街口(北口)徒歩3分)

YouTube フォーラム ダウンロード 参加申し込み ライブ配信













●支援機器·教材体験/相談室

参加費

無料



| | 月3日(金·祝) 午後|時~4時

11月4日(土)午前10時~午後3時30分

(I)重度障害者・生涯学習ネットワーク展示(I階 ギャラリー) 訪問型生涯学習支援等に取り組む会員団体の紹介と学生の学びを ポスターと作品等で紹介します。





(2)支援機器·教材体験/相談室(4階 会議室II)

学生が学びの中で使用している支援機器、教材や玩具等を会場で体験できます。

各種スイッチ、おもちゃ、意思伝達装置等の相談も受け付けます。

(出展:あっきーの教材工房、スマイリングホスピタルジャパン学びサポート、ST@、おおきなき)



(3) 学び・アクティビティ体験 (4階 会議室5.6.7)

※YouTubeライブ配信

①アートの部屋:オリジナルアートを作ってみましょう。 白瀬綾乃氏(バリアフリー造形教室みんなのアトリエ・臨床美術士)

②朗読の部屋:小説、童話、朗読劇等、物語の中に誘います。 NPO法人日本朗読文化協会 朗読ボランティアグループ<かもめ>

③大学生の部屋:大学生企画の催し物。内容はお楽しみ。

田園調布学園大学、明治学院大学の学生のみなさんの企画

(4) 生涯学習を推進するフォーラム

(4階 会議室5.6.7)

※YouTubeライブ配信

< 第1部>学生の学びの発表とレクリエーション 午前10:00~12:00

- ①オープニングビデオ ②挨拶 ③来賓紹介
- ④学生紹介
- ⑤レクリエーション活動: 普段、家庭や病院・施設で学ぶ訪問カレッジ
 - 1) 立体切り紙パフォーマンス: 大薗一樹氏(立体切り紙アーティスト)
- 2) マジックショー: TAKKi氏 オーシャン氏
- <第2部>講演とシンポジウム 午後 | 3:00~ | 5:30
- ①基調講演「『生涯学習社会の実現』に向けた文部科学省の取組」 鈴木 規子(文部科学省 総合教育政策局 男女共同参画共生社会学 習・安全課 障害者学習支援推進室長)
- ②シンポジウム「重度障がい者とともに切り開く『生涯学習社会』の未来」
 - ・安部井聖子(東京都重症心身障害児(者)を守る会会長、内閣府障害者 政策委員会委員)
 - ・道躰正成(神奈川県福祉子どもみらい局参事監)
 - •津田英二(神戸大学大学院人間発達環境学研究科教授)
 - ・小林芳枝(訪問カレッジEnjoyかながわ保護者)
- ・コーディネータ 飯野順子(NPO法人地域ケアさぽーと研究所・理事長)